

NPO 法人 男女共同参画ネット尼崎

参画 NEWS

2022.3 Vol.54

● 有園博子基金助成事業報告

● 尼崎市女性センター・トレピエ

「2022 あまがさき女性フェスティバル」報告

● インフォメーション



さんかし ▲ ネット

有園博子基金助成事業報告

今年度有園基金助成金(注)を受けて、法人の基盤強化のための組織診断を行いました。

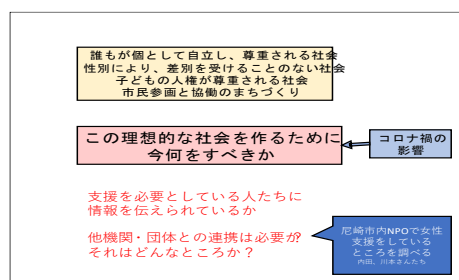
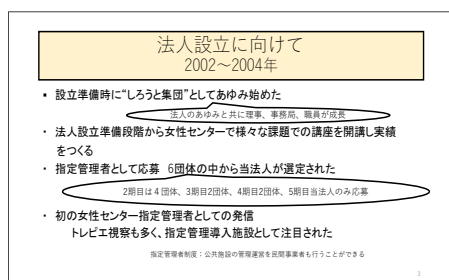
具体的な内容としては、①課題解決に向けてのワークショップ、②女性関連施設としての課題をテーマとした講演会の開催、③男女共同参画に関する研修への参加によるスタッフのスキルアップ、④世代交代のための取組み です。

(注) 故有園博子さんの遺贈により設立された基金。有園さんの遺言に従い、兵庫県内で、①DV被害者、②虐待された子ども、③性暴力の被害者、④JR福知山線脱線事故のご遺族、の4分野に対する支援、支援のための研究を行う団体・個人が助成対象。

① ワークショップの開催

伴走支援として、ファシリテーター役割のスタッフ(ひょうごコミュニティ財団派遣)からアドバイスを受けながら、4回のワークショップを行いました。参加者は各回 10 名程度でした。

回	開催日	内 容
1	7 月 11 日	参加者それぞれのこんなセンターにしたいという思いなどについて意見交換
2	9 月 5 日	法人のこれまでの歩みについて知る
3	12 月 18 日	支援を必要としている人に女性センターの情報が伝わっている？ 他機関・団体との連携は必要？それはどんな機関・団体？
4	3 月 13 日	コロナ禍で女性センター指定管理事業も含め法人が一番危機感を持っている課題について意見交換



第2回(左)、第3回(右)ワークショップ資料より

- ② 講演会「これからの女性関連施設に求められていること」講師仁科あゆ美(ドーン財団理事・本部長)、10月30日開催(参画ニュース vol.53 に報告掲載)
- ③ 研修参加(国立女性教育会館「地域における男女共同参画推進リーダー研修」(オンライン)、全国女性会館協議会全国大会「ジェンダー平等をめざして 誰一人取り残さない社会とは」(オンライン)、デートDV 予防教育など)
- ④ 世代交代を行った経験をフェミニストカウンセリング神戸から聞く 2月6日実施
当法人のこれまでの活動を振り返り、法人が指定管理者として管理運営しているトレピエ事業も含めて、どのような課題があるかを探り、コロナ禍でより困難な状況におかれている女性に必要な情報を伝えられているのか、また中間支援施設としてトレピエで行っている事業をどのようにして、他機関とつないでいけるのか、より多くの人にトレピエを利用してもらうためにどのような働きかけが必要なのか、などを考えました。結論は見えていませんが、幸い、2022 年度も有園博子基金助成金を受けられることになりましたので、引き続き法人の基盤強化に向け、ワークショップや講演会の開催、研修への参加、世代交代について取組みます。講演会など具体的な内容が決まりましたら、ご案内させていただきますので、ぜひご参加ください。

尼崎市女性センター・トレピエ 2022 あまがさき女性フェスティバル報告

3月5日(土)、6日(日)

蔓延防止等重点措置が発令され、一部のプログラムに変更がありましたが、検温や消毒、換気等出来る限りの対策をし、2日間無事に開催することができました。ご来館いただいた市民の皆様、参加グループの皆様、あまがさき女性フェスティバル実行委員会の皆様、ありがとうございました。



1日目には、278 の方が来館されました。帰り際に、購入したものや体験講座で作成したものを見せてくれたり、「ここにくるのは初めてだけれど何をしているところなの?」と、興味をもっていただいたり、地域の方々と関わる機会があり職員たちもほっこりとした時間を過ごすことができました。

2日目には、170 の方が来館されました。午後からの記念講演会では、大森順子さん(シングルマザーのつながるネットまえむき IPPO/関西学院大学非常勤講師)を講師にお招きし、「BTS から学ぶ 社会とつながる私の一歩」について、ご講演いただきました。彼らの歌詞は何かを訴えるモノが多く、また、失敗から学び、努力する姿勢に感銘を受けました。若い世代が様々な形でジェンダーや LGBT などについて発信していく事で、よりたくさんの人たちが興味をもち、知ってもらうことにもつながります。立場や見方が変われば感じ方もとらえ方も違うという当たり前のことだけれど、気づきにくいことを改めて考えるきっかけにもなりました。BTS のファンの方も、そうでない方も、初めて知った方もそれぞれの実りがあったようで、満足していただきました。

活動グループと市民が交流できる場があることの喜びを感じた2日間でした。



参画ネット尼崎は展示(「男女共同参画ネット尼崎活動の歩み、トレピエ運営の歩み」と小物販売



有園博子基金によるワークショップで整理したことを基に展示物を作りました。法人のこれまでの歩みをまとめたものと、指定管理の1~5期のトレピエ運営について、目標と実績をまとめたもの(写真左2枚)です。

また、小物販売は会員の方の手作り作品(タティングレースのアクセサリやプリザーブドフラワー、手編みの帽子等)でした(写真右)。



《インフォメーション》

2022年度 春からの講座一覧

	講座名・内容	開催日	受講料
男女共同参画セミナー・講座	読書でリラックス	毎月1回 第4火曜日 10:00~12:00 7月のみ第5土曜日です	無料
	絵本でほっこりタイム※	毎月1回 第3火曜日 10:00~11:00	500円
	DVに遭った女性のための 気づきと回復の講座&語り合い	5月12日~12月8日 第2・4木曜日 全15回 10:00~12:00	無料
	2022年度男女共同参画週間事業	7月2日(土) 10:00~12:00	無料
	じんけんスタディツアー	8月予定 10:00~12:00	無料
	パパといっしょに防災クッキング	8月予定 10:00~12:00	1,000円
	2022あまがさき女性フォーラム	11月27日(日) 10:00~16:00	無料
	デートDV出前講座 お互いを大切にする関係とは	随時	無料
就労支援セミナー・講座	しごと準備講座+PC基礎講座	6/8~7/13 予定 10:30~16:00 毎週水曜日 全6回	2,200円
	長所の見つけ方	6/8(水) 予定 10:30~12:00	無料
	社会保険を知る 自立のための計画づくり	6/15(水) 予定 10:30~12:00	無料
	就職先の探し方	6/22(水) 予定 10:30~12:00	無料
	応募書類の書き方	6/29(水) 予定 10:30~12:00	無料
	模擬面接	7/6(水) 予定 10:30~12:00	無料
	パソコンを使った在宅ワーク	9月予定	無料

※以外は無料託児あり

＊＊おねがい＊＊

特定非営利活動法人男女共同参画ネット尼崎は、男女平等推進や子どもの権利尊重をテーマに活動を行っています。ぜひ、活動趣旨に賛同いただき、会員になって応援してください。

<目的>

地域住民に対して、男女平等推進に関する事業、並びに子どもの権利尊重に関する事業を行い、すべての人が個として自立し、人権が尊重され、性による差別を受けることのない社会の実現に寄与するとともに、市民参画と協働のまちづくりを行なうことを目的とする。

<法人沿革>

2003年10月 NPO法人格取得
2004年7月 指定管理者として尼崎市女性センター
～現在～ の管理運営を行なう(第5期)
2008年1月 子育てキーステーション開設
～2012年3月 子育て支援活動を行う

<会費>

正会員:入会金1000円 年会費3000円
賛助会員:個人1口2000円/年
団体1口5000円/年

郵便振替 00920-1-268479

特定非営利活動法人男女共同参画ネット尼崎

参画ニュースについての感想をお寄せください

<https://forms.gle/1MBZ8FvXqeFwTJ7C7>



発行日 2022年3月発行
発行者 特定非営利活動法人男女共同参画ネット尼崎
尼崎市潮江3-4-18
06-6499-5486
<https://sankakunet-amagasaki-npo.com/>